

このアンケートでは、都道府県・指定都市が実施する障害者ピアサポート研修に関して
お尋ねするものです。

1. 回答する方についてお聞きします。

1) 自治体名 ()

2) 担当課名 ()

3) 障害者ピアサポート研修の実施状況について教えてください。

☐ これまでに実施したことがない ⇒ アンケートは終了です。

☐ これまでに実施したことがある ⇒ 以下の設問に進んでください。

4) 貴自治体が発行する障害者ピアサポート研修は他自治体等と合同で開催しましたか？

☐ 単独開催

☐ 合同開催

5) 合同開催の場合は、合同先を教えてください。

☐ 都道府県自治体

☐ 政令指定都市自治体

6) R2 年度～回答日時点の障害者ピアサポート研修実施回数を教えてください。

基礎研修 : _____ 回

専門研修 : _____ 回

フォローアップ研修 : _____ 回

2. 直近の障害者ピアサポート研修を担った機関等について教えてください。

7) 研修を担った機関等について教えてください。

☐ 都道府県自治体

☐ 政令指定都市自治体

☐ 民間（法人）に委託

8) 7) で「民間（法人）に委託」を選択した場合、委託先の選出方法について教えてください。

☐ 都道府県自治体のつながり/推薦のあった機関を指定

☐ 政令指定都市自治体のつながり/推薦のあった機関を指定

☐ 当事者団体のつながり/推薦のあった機関を指定

☐ 公募

- ☐ 特になし
- ☐ 自治体のホームページでの告知
- ☐ 委託先のホームページでの告知
- ☐ 自治体の広報誌で紹介
- ☐ 委託先の広報誌で紹介
- ☐ 自治体のメーリングリストで紹介
- ☐ 委託先のメーリングリストで紹介
- ☐ その他（ ）

- ☐ 特になし
☐ 当事者団体
☐ 専門職・職能団体
☐ 家族会
☐ その他（ ）

- ☐ 特になし
- ☐ 身体障害領域
- ☐ 知的障害領域
- ☐ 精神障害領域
- ☐ 発達障害領域
- ☐ 高次脳機能障害領域
- ☐ 難病領域
- ☐ その他 ()

- ☐ 特になし
- ☐ 身体障害領域
- ☐ 知的障害領域
- ☐ 精神障害領域
- ☐ 発達障害領域
- ☐ 高次脳機能障害領域
- ☐ 難病領域
- ☐ その他（ ）

13) 周知が難しかった理由があれば教えてください。

3. 受講者の参加基準について

14) 受講者の参加基準を設けていますか？（複数回答可）

- ☐ 特になし
- ☐ 雇用されている、雇用の見込みあり
- ☐ ピアサポート加算を算定している事業所、算定の見込みのある事業所
- ☐ 基礎、専門研修の両方に参加できる人
- ☐ フォローアップ研修まで参加できる人
- ☐ その他（ ）

15) 定員以上の申し込みがあった場合に優先される基準はありますか？（複数回答可）

- ☐ 特になし
- ☐ 雇用されている、雇用の見込みあり
- ☐ ピアサポート加算を算定している事業所、算定の見込みのある事業所
- ☐ 基礎、専門研修の両方に参加できる人
- ☐ フォローアップ研修まで参加できる人
- ☐ その他（ ）

4. 参加者の障害等領域

16) 研修参加者の中で、もっとも多かった障害等領域について教えてください。

複数領域の障害を重複している場合は、どれか1つの属性を選んでください。

- ☐ 身体障害領域
- ☐ 知的障害領域
- ☐ 発達障害領域
- ☐ 精神障害領域
- ☐ 高次脳機能障害領域
- ☐ 難病領域
- ☐ その他（ ）

5. 合理的配慮に関する相談窓口や連携状況

17) 研修を開催するにあたり、合理的配慮に関する相談窓口の設置、または既存の窓口との連携の有無について教えてください。（複数回答可）

- ☐ 特になし
- ☐ 都道府県自治体で、市民が使える窓口と連携
- ☐ 都道府県自治体で、障害者ピアサポート研修参加者用の窓口を設置

- ☐ 政令指定都市自治体で、市民が使える窓口と連携
☐ 政令指定都市自治体で、障害者ピアサポート研修参加者用の窓口を設置
☐ 委託先の事業所で、障害者ピアサポート研修参加者用の窓口を設置
☐ その他（ ）

6. 研修参加全般に関する工夫（基盤的環境整備⁽¹⁾、合理的配慮⁽²⁾に関する事項）について、該当する項目に☑をお付けください。

- 1) 基盤的環境整備：障害のある人が社会生活を送る上で、誰もが平等に利用できるような環境を社会全体で整えること。合理的配慮の基盤となるもので、物理的な環境の整備や制度の整備などが含まれる。
- 2) 合理的配慮：障害のある人から「社会の中にあるバリア（障壁）を取り除くために何らかの対応が必要」との意思が伝えられたときに、行政機関等や事業者が、負担が重すぎない範囲で必要かつ合理的な対応を行うこと。

		基盤的環境整備			合理的配慮		
		研修前	研修中	研修後	研修前	研修中	研修後
1	開催時期の調整（冬季を避けて天候の良い時期に開催等）	☐	☐	☐	☐		
2	適切な会場確保（バリアフリー、交通の利便性、別室の準備）	☐	☐	☐	☐		
3	十分な休憩時間の確保	☐	☐	☐	☐		
4	周知に関する工夫（広報誌、ホームページ）	☐	☐	☐	☐		
5	複数の申し込み方法の準備（オンライン、紙面、メールなど）	☐	☐	☐	☐		
6	必要な配慮についての事前の確認	☐	☐	☐	☐		
7	要約筆記や失語症意思疎通支援者の必要性の確認	☐	☐	☐	☐		
8	聴覚障害のある人に対する手話通訳の手配	☐	☐	☐	☐		
9	視覚障害の方への配慮（資料の点字化など）	☐	☐	☐	☐		
10	グループ間の距離を離す（例：聴覚過敏のある方向けの会場設営）	☐	☐	☐	☐		
11	グループ間の距離を近くする（例：難聴の方向けの会場設営）	☐	☐	☐	☐		
12	要望に応じた資料作成（大きく印刷、デジタルファイル化、ルビ）	☐	☐	☐	☐		
13	独自のスライド資料を用いる（例示スライドからの内容の修正）	☐	☐	☐	☐		
14	専門用語・テクニカルタームへの対応	☐	☐	☐	☐		
15	講義だけでなく他の方法を用いる（寸劇、映像）	☐	☐	☐	☐		
16	各講義・演習の時間配分の検討	☐	☐	☐	☐		
17	少なくとも1週間前からの講義資料配布	☐	☐	☐	☐		
18	少なくとも1週間前からの課題の事前提示・演習シートの事前配布	☐	☐	☐	☐		
19	刺激遮断等のためのパーテーション設置	☐	☐	☐	☐		
20	緊急連絡先の事前周知（事務局携帯など）	☐	☐	☐	☐		
21	会場内案内（会場、トイレ、休憩スペース）のポスター掲出					☐	

22	事例検討をサポートするような独自資料の作成・配布		☐	☐
23	研修実施中の理解度の確認		☐	☐
24	提供した合理的配慮に関するアンケートの事後実施		☐	☐
25	途中退場した方へのフォロー		☐	☐
26	次期研修会のファシリテーターの希望調査		☐	☐

- 18) 研修を振り返って、求められた合理的配慮に対して対応が難しかった点や実施できなかった内容があれば、理由も含めて教えてください。

7. 会場及び部屋

会場および部屋の確保において、工夫していることや課題と感じている点があれば教えてください。特に、専門研修で管理者とピアサポーターが別々の場所で受講する科目に関して、会場確保における工夫や課題についてもお答えください。

- 19) 会場及び部屋の確保にあたっての課題はありましたか？

☐ はい

☐ いいえ

- 20) どのような課題があったか教えてください

- 21) 会場及び部屋の確保にあたって工夫したことがあれば教えてください

8. 障害者ピアサポート研修全般について

- 22) 演習が円滑に進めるために行った工夫はありますか？

☐ 特になし

☐ ホワイトボード、どこでもシート、ポストイットなどの文具の使用

☐ ファシリテーター用の台本

☐ ファシリテーター用のヒント集・ポイント集

☐ ひとつのグループに複数名のファシリテーターの配置

- ☐ ファシリテーター向け事前研修の開催
- ☐ その他（ ）

23) 専門研修において、一部の講義と演習で専門職と当事者が分かれることについて、研修を実施してみて気付いたことや何かご意見があれば教えてください。

9. 基礎研修のカリキュラムに関するご意見を教えてください。

※詳細版は別紙「基礎専門研修シラバス」

1日目		
科目名	時間数	内 容
講 義	440 分	
1 ピアサポートの理解	30 分	・ 障害領域ごとの歴史や背景 ・ 障害領域ごとの視点
2 演習①	60 分	・ 講義「ピアサポートの理解」の振り返り、気づきの共有
3 ピアサポートの実際・事例	70 分	・ 障害領域ごとのピアサポートの実際
4 演習②	40 分	・ 講義「ピアサポートの実際・事例」の振り返り、気づきの共有
2日目		
5 コミュニケーションの基本	40 分	・ ピアサポートの視点を取り入れたコミュニケーション技法や経験の共有
6 演習③	60 分	・ 講義「コミュニケーションの基本」の振り返り、気づきの共有
7 障害福祉サービスの基礎と実際	40 分	・ 障害福祉施策の歴史 ・ 障害福祉施策の仕組み
8 演習④	20 分	・ 講義「障害福祉サービスの基礎と実際」の振り返り、気づきの共有
9 ピアサポートの専門性	30 分	・ ピアサポートの具体的な専門性 ・ 倫理と守秘義務
10 演習⑤	50 分	講義「ピアサポートの専門性」の振り返り、気づきの共有

※ 1, 3, 5, 9 は、ピアサポーター又はこれに準ずる障害当事者が講師であること

24) 基礎研修全体の内容について、ご意見やご感想があれば、忌憚なくお寄せください。

25) 障害者ピアサポート研修の中で最も重視していた点を 1つ選んでください。

- ☐特になし
- ☐受講者全員が障害者ピアサポート研修を完了できる（途中退場者をださない）
- ☐受講しやすい物理的環境整備（パーテーション設置、会場の選定等）
- ☐受講者同士が支え合う雰囲気
- ☐どのような障害のひとつであっても理解しやすい講義・演習
- ☐その他（ ）

26) 主催者側から見た講義・演習の時間の適切性について教えてください。

- ☐適切だった
- ☐長すぎた（集中力が続かない様子の人等）
- ☐短すぎた（扱う内容が多く、時間内に収まらない等）

27) 基礎研修の各科目についてお聞きします。

1. ピアサポートの理解、演習①

- ・担当講師について教えてください。
 - ☐ 研修実施地域内のピア属性の講師
 - ☐ 研修実施地域内の専門職属性の講師
 - ☐ 研修実施地域外のピア属性の講師
 - ☐ 研修実施地域外の専門職属性の講師

(現時点で「研修実施地域外の講師」の場合)

- ・今後、現地講師を活用または養成する予定はありますか？
 - ☐ はい
 - ☐ いいえ

- ・この科目で使用した資料を教えてください。
 - ☐ 基礎研修テキスト（令和3年度厚生労働省障害者総合福祉推進事業成果物）
 - ☐ 障害者ピアサポート研修普及協会のスライド
 - ☐ 障害者ピアサポート研修普及協会のスライドを一部変更・修正したもの
 - ☐ 講師が独自に作成・準備したスライド
 - ☐ その他（ ）

- ・他の基礎研修科目の中で、この科目の内容と重複しているものはありましたか？
 - ☐ なし
 - ☐ あり（具体的に： ）

- ・今後、この科目について修正が必要な内容がありましたか？
 - ☐ なし
 - ☐ あり（具体的に： ）

- ・演習のテーマについて講義の中で触れられていましたか？
 - ☐ 十分に触れられていた
 - ☐ 部分的に触れられていなかった（具体的に： ）
 - ☐ ほぼ/まったく触れられていなかった（具体的に： ）

- ・この科目で特化して行なった合理的配慮があれば教えてください。

--

2. ピアサポートの実際・事例、演習②

- ・担当講師について教えてください。

- ☐ 研修実施地域内のピア属性の講師
- ☐ 研修実施地域内の専門職属性の講師
- ☐ 研修実施地域外のピア属性の講師
- ☐ 研修実施地域外の専門職属性の講師

(現時点で「研修実施地域外の講師」の場合)

- ・今後、現地講師を活用または養成する予定はありますか？

- ☐ はい
- ☐ いいえ

- ・この科目で使用した資料を教えてください。

- ☐ 基礎研修テキスト（令和3年度厚生労働省障害者総合福祉推進事業成果物）
- ☐ 障害者ピアサポート研修普及協会のスライド
- ☐ 障害者ピアサポート研修普及協会のスライドを一部変更・修正したもの
- ☐ 講師が独自に作成・準備したスライド
- ☐ その他（ ）

- ・他の基礎研修科目の中で、この科目の内容と重複しているものはありましたか？

- ☐ なし
- ☐ あり（具体的に： ）

- ・今後、この科目について修正が必要な内容がありましたか？

- ☐ なし
- ☐ あり（具体的に： ）

- ・演習のテーマについて講義の中で触れられていましたか？

- ☐ 十分に説明されていたか
- ☐ 部分的に触れられていなかった（具体的に： ）
- ☐ ほぼ/まったく触れられていなかった（具体的に： ）

- ・この科目で特化して行なった合理的配慮があれば教えてください。

--

3. コミュニケーションの基本、演習③

- ・担当講師について教えてください。

- ☐ 研修実施地域内のピア属性の講師
- ☐ 研修実施地域内の専門職属性の講師
- ☐ 研修実施地域外のピア属性の講師
- ☐ 研修実施地域外の専門職属性の講師

(現時点で「研修実施地域外の講師」の場合)

- ・今後、現地講師を活用または養成予定はありますか？

- ☐ はい
- ☐ いいえ

- ・この科目で使用した資料を教えてください。

- ☐ 基礎研修テキスト（令和3年度厚生労働省障害者総合福祉推進事業成果物）
- ☐ 障害者ピアサポート研修普及協会のスライド
- ☐ 障害者ピアサポート研修普及協会のスライドを一部変更・修正したもの
- ☐ 講師が独自に作成・準備したスライド
- ☐ その他（ ）

- ・他の基礎研修科目の中で、この科目の内容と重複しているものはありましたか？

- ☐ なし
- ☐ あり（具体的に： ）

- ・今後、この科目について修正が必要な内容がありましたか？

- ☐ なし
- ☐ あり（具体的に： ）

- ・演習のテーマについて講義の中で触れられていましたか？

- ☐ 十分に触れられていた
- ☐ 部分的に触れられていなかった（具体的に： ）
- ☐ ほぼ/まったく触れられていなかった（具体的に： ）

- ・この科目で特化して行なった合理的配慮があれば教えてください。

--

4. 障害福祉サービスの基礎と実際、演習④

- ・担当講師について教えてください。

- ☐ 研修実施地域内のピア属性の講師
- ☐ 研修実施地域内の専門職属性の講師
- ☐ 研修実施地域外のピア属性の講師
- ☐ 研修実施地域外の専門職属性の講師

(現時点で「研修実施地域外の講師」の場合)

- ・今後、現地講師を活用または養成予定はありますか？

- ☐ はい
- ☐ いいえ

- ・この科目で使用した資料を教えてください。

- ☐ 基礎研修テキスト（令和3年度厚生労働省障害者総合福祉推進事業成果物）
- ☐ 障害者ピアサポート研修普及協会のスライド
- ☐ 障害者ピアサポート研修普及協会のスライドを一部変更・修正したもの
- ☐ 講師が独自に作成・準備したスライド
- ☐ その他（ ）

- ・他の基礎研修科目の中で、この科目の内容と重複しているものはありましたか？

- ☐ なし
- ☐ あり（具体的に： ）

- ・今後、この科目について修正が必要な内容がありましたか？

- ☐ なし
- ☐ あり（具体的に： ）

- ・演習のテーマについて講義の中で触れられていましたか？

- ☐ 十分に触れられていた
- ☐ 部分的に触れられていなかった（具体的に： ）
- ☐ ほぼ/まったく触れられていなかった（具体的に： ）

- ・この科目で特化して行なった合理的配慮があれば教えてください。

--

5. ピアサポートの専門性、演習⑤

- ・担当講師について教えてください。

- ☐ 研修実施地域内のピア属性の講師
- ☐ 研修実施地域内の専門職属性の講師
- ☐ 研修実施地域外のピア属性の講師
- ☐ 研修実施地域外の専門職属性の講師

(現時点で「研修実施地域外の講師」の場合)

- ・今後、現地講師を活用または養成予定はありますか？

- ☐ はい
- ☐ いいえ

- ・この科目で使用した資料を教えてください。

- ☐ 基礎研修テキスト（令和3年度厚生労働省障害者総合福祉推進事業成果物）
- ☐ 障害者ピアサポート研修普及協会のスライド
- ☐ 障害者ピアサポート研修普及協会のスライドを一部変更・修正したもの
- ☐ 講師が独自に作成・準備したスライド
- ☐ その他（ ）

- ・他の基礎研修科目の中で、この科目の内容と重複しているものはありましたか？

- ☐ なし
- ☐ あり（具体的に： ）

- ・今後、この科目について修正が必要な内容がありましたか？

- ☐ なし
- ☐ あり（具体的に： ）

- ・演習のテーマについて講義の中で触れられていましたか？

- ☐ 十分に触れられていた
- ☐ 部分的に触れられていなかった（具体的に： ）
- ☐ ほぼ/まったく触れられていなかった（具体的に： ）

- ・この科目で特化して行なった合理的配慮があれば教えてください。

--

10. 専門研修のカリキュラムに関するご意見を教えてください。

※詳細版は別紙「基礎専門研修シラバス」

1日目		
科目名	時間数	内 容
講 義	540 分	
1 基礎研修の振り返り	30 分	・基礎研修の振り返り
2 ピアサポーターの基礎と専門性	40 分	・障害特性に応じた専門性
3 演習①	60 分	・講義「ピアサポーターの基礎と専門性」の振り返り、気づきの共有
4 ピアサポートの専門性の活用	40 分	・障害特性に応じたピアサポートの専門性を活かすための視点
5 演習②	30 分	・講義「ピアサポートの専門性の活用」の振り返り、気づきの共有
6 関連する保健医療福祉施策の仕組みと業務の実際（障害者）	各 40 分	・関連法、関連施策
6 ピアサポートを活用する技術と仕組み（事業所）		・現場におけるピアサポートの活用方法
7 演習③（障害者）	各 40 分	・講義「関連する保健医療福祉施策の仕組みと業務の実際」の振り返り、気づきの共有
7 演習③（事業所）		・講義「ピアサポートを活用する技術と仕組み」の振り返り、気づきの共有
8 演習④	20 分	・障害者、事業所職員別講義及び演習内容についての共有
2日目		
9 ピアサポーターとしての働き方（障害者）	各 30 分	・労働法規
9 ピアサポーターを活かす雇用（事業所）		・ピアサポーターを雇用し、協働する上での留意点
10 演習（障害者）⑤	各 40 分	・講義「ピアサポーターとしての働き方」の振り返り、気づきの共有
10 演習（事業所）⑤		・講義「ピアサポーターを活かす雇用」の振り返り、気づきの共有
11 セルフマネジメントとバウンダリー	30 分	・ピアサポーターが葛藤しやすい状況 ・病気や障害を抱えて働く上でのセルフケア
12 演習⑥	40 分	・講義「セルフマネジメントとバウンダリー」の振り返り、気づきの共有
13 チームアプローチ	40 分	・所属機関（チーム）におけるピアサポーターの役割と協働における留意点
14 演習⑦	60 分	・講義「チームアプローチ」の振り返り、気づきの共有

※2，4，11は、ピアサポーター又はこれに準ずる障害当事者が講師であること

※13は、ピアサポーター又はこれに準ずる障害当事者及び専門職が講師であること

28) 専門研修全体の内容について、ご意見やご感想があれば、忌憚なくお寄せください。

--

29) 障害者ピアサポート研修の中で最も重視していた点を1つ選んでください。

- ☐特になし
- ☐受講者全員が障害者ピアサポート研修を完了できる（途中退場者をださない）
- ☐受講しやすい物理的環境整備（パーテーション設置、会場の選定等）
- ☐受講者同士が支え合う雰囲気
- ☐どのような障害のひとつであっても理解しやすい講義・演習
- ☐その他（ ）

30) 主催者側から見た講義・演習の時間の適切性について教えてください。

- ☐適切だった
- ☐長すぎた（疲弊している人がたくさんいた等）
- ☐短すぎた（扱う内容が多く、時間内に収まらない等）

31) 専門研修の各科目についてお聞きします。

1. 基礎研修の振り返り

- ・担当講師について教えてください。
 - ☐ 研修実施地域内のピア属性の講師
 - ☐ 研修実施地域内の専門職属性の講師
 - ☐ 研修実施地域外のピア属性の講師
 - ☐ 研修実施地域外の専門職属性の講師

(現時点で「研修実施地域外の講師」の場合)

- ・ 今後、現地講師を活用または養成予定はありますか？
- ☐ はい
- ☐ いいえ

- ・この科目で使用した資料を教えてください。
- ☐基礎研修テキスト（令和3年度厚生労働省障害者総合福祉推進事業成果物）
- ☐障害者ピアサポート研修普及協会のスライド
- ☐障害者ピアサポート研修普及協会のスライドを一部変更・修正したもの
- ☐講師が独自に作成・準備したスライド
- ☐その他（ ）

- ・他の専門研修科目の中で、この科目の内容と重複しているものはありましたか？

☐ なし

☐ あり（具体的に： _____ ）

- ・今後、この科目について修正が必要な内容がありましたか？

☐ なし

☐ あり（具体的に： _____ ）

- ・演習のテーマについて講義の中で触れられていましたか？

☐ 十分に触れられていた

☐ 部分的に触れられていなかった（具体的に： _____ ）

☐ ほぼ/まったく触れられていなかった（具体的に： _____ ）

- ・この科目で特化して行なった合理的配慮があれば教えてください。

2. ピアサポーターの基礎と専門性、演習①

- ・担当講師について教えてください。

☐ 研修実施地域内のピア属性の講師

☐ 研修実施地域内の専門職属性の講師

☐ 研修実施地域外のピア属性の講師

☐ 研修実施地域外の専門職属性の講師

（現時点で「研修実施地域外の講師」の場合）

- ・今後、現地講師を活用または養成予定はありますか？

☐ はい

☐ いいえ

- ・この科目で使用した資料を教えてください。

☐ 基礎研修テキスト（令和3年度厚生労働省障害者総合福祉推進事業成果物）

☐ 障害者ピアサポート研修普及協会のスライド

☐ 障害者ピアサポート研修普及協会のスライドを一部変更・修正したもの

☐ 講師が独自に作成・準備したスライド

☐ その他（ _____ ）

- ・他の専門研修科目の中で、この科目の内容と重複しているものはありましたか？
☐なし
☐あり（具体的に： ）
- ・今後、この科目について修正が必要な内容がありましたか？
☐なし
☐あり（具体的に： ）
- ・演習のテーマについて講義の中で触れられていましたか？
☐十分に触れられていた
☐部分的に触れられていなかった （具体的に： ）
☐ほぼ/まったく触れられていなかった（具体的に： ）
- ・この科目で特化して行なった合理的配慮があれば教えてください。

3. ピアサポートの専門性の活用、演習②

- ・担当講師について教えてください。
 - ☐ 研修実施地域内のピア属性の講師
 - ☐ 研修実施地域内の専門職属性の講師
 - ☐ 研修実施地域外のピア属性の講師
 - ☐ 研修実施地域外の専門職属性の講師

(現時点で「研修実施地域外の講師」の場合)

- ・ 今後、現地講師を活用または養成予定はありますか？
 - ☐ はい
 - ☐ いいえ
- ・ この科目で使用した資料を教えてください。
 - ☐ 基礎研修テキスト（令和３年度厚生労働省障害者総合福祉推進事業成果物）
 - ☐ 障害者ピアサポート研修普及協会のスライド
 - ☐ 障害者ピアサポート研修普及協会のスライドを一部変更・修正したもの
 - ☐ 講師が独自に作成・準備したスライド
 - ☐ その他（ ）
- ・ 他の専門研修科目の中で、この科目の内容と重複しているものはありましたか？
 - ☐ なし
 - ☐ あり（具体的に： ）

- ・ 今後、この科目について修正が必要な内容がありましたか？

☐ なし

☐ あり（具体的に： _____）

- ・ 演習のテーマについて講義の中で触れられていましたか？

☐ 十分に触れられていた

☐ 部分的に触れられていなかった（具体的に： _____）

☐ ほぼ/まったく触れられていなかった（具体的に： _____）

- ・ この科目で特化して行なった合理的配慮があれば教えてください。

4. 関連する保健医療福祉施策の仕組みと業務の実際（障害者）、演習（障害者）③

- ・ 担当講師について教えてください。

☐ 研修実施地域内のピア属性の講師

☐ 研修実施地域内の専門職属性の講師

☐ 研修実施地域外のピア属性の講師

☐ 研修実施地域外の専門職属性の講師

（現時点で「研修実施地域外の講師」の場合）

- ・ 今後、現地講師を活用または養成予定はありますか？

☐ はい

☐ いいえ

- ・ この科目で使用した資料を教えてください。

☐ 基礎研修テキスト（令和3年度厚生労働省障害者総合福祉推進事業成果物）

☐ 障害者ピアサポート研修普及協会のスライド

☐ 障害者ピアサポート研修普及協会のスライドを一部変更・修正したもの

☐ 講師が独自に作成・準備したスライド

☐ その他（ _____ ）

- ・ 他の専門研修科目の中で、この科目の内容と重複しているものはありましたか？

☐ なし

☐ あり（具体的に： _____）

- ・今後、この科目について修正が必要な内容がありましたか？

☐なし

☐あり（具体的に：_____）

- ・演習のテーマについて講義の中で触れられていましたか？

☐十分に触れられていた

□部分的に触れられていなかった（具体的に： ）

□ほぼ/まったく触れられていなかった（具体的に：_____）

- ・この科目で特化して行なった合理的配慮があれば教えてください。

--

5. 関連する保健医療福祉施策の仕組みと業務の実際（事業所）、演習（事業所）③

- ・担当講師について教えてください。

- ☐ 研修実施地域内のピア属性の講師
- ☐ 研修実施地域内の専門職属性の講師
- ☐ 研修実施地域外のピア属性の講師
- ☐ 研修実施地域外の専門職属性の講師

（現時点で「研修実施地域外の講師」の場合）

- ・今後、現地講師を活用または養成予定はありますか？

- ☐ はい
- ☐ いいえ

- ・この科目で使用した資料を教えてください。

- ☐ 基礎研修テキスト（令和3年度厚生労働省障害者総合福祉推進事業成果物）
- ☐ 障害者ピアサポート研修普及協会のスライド
- ☐ 障害者ピアサポート研修普及協会のスライドを一部変更・修正したもの
- ☐ 講師が独自に作成・準備したスライド
- ☐ その他（ ）

- ・他の専門研修科目の中で、この科目の内容と重複しているものはありましたか？

- ☐ なし
- ☐ あり（具体的に： ）

- ・今後、この科目について修正が必要な内容がありましたか？

- ☐ なし
- ☐ あり（具体的に： ）

- ・演習のテーマについて講義の中で触れられていましたか？

- ☐ 十分に触れられていた
- ☐ 部分的に触れられていなかった（具体的に： ）
- ☐ ほぼ/まったく触れられていなかった（具体的に： ）

- ・この科目で特化して行なった合理的配慮があれば教えてください。

--

6. 演習④（4, 5 の共有）

- ・担当講師について教えてください。

- ☐ 研修実施地域内のピア属性の講師
- ☐ 研修実施地域内の専門職属性の講師
- ☐ 研修実施地域外のピア属性の講師
- ☐ 研修実施地域外の専門職属性の講師

（現時点で「研修実施地域外の講師」の場合）

- ・今後、現地講師を活用または養成予定はありますか？

- ☐ はい
- ☐ いいえ

- ・この科目で使用した資料を教えてください。

- ☐ 基礎研修テキスト（令和3年度厚生労働省障害者総合福祉推進事業成果物）
- ☐ 障害者ピアサポート研修普及協会のスライド
- ☐ 障害者ピアサポート研修普及協会のスライドを一部変更・修正したもの
- ☐ 講師が独自に作成・準備したスライド
- ☐ その他（ ）

- ・他の専門研修科目の中で、この科目の内容と重複しているものはありましたか？

- ☐ なし
- ☐ あり（具体的に： ）

- ・今後、この科目について修正が必要な内容がありましたか？

- ☐ なし
- ☐ あり（具体的に： ）

- ・演習のテーマについて講義の中で触れられていましたか？

- ☐ 十分に触れられていた
- ☐ 部分的に触れられていなかった（具体的に： ）
- ☐ ほぼ/まったく触れられていなかった（具体的に： ）

- ・この科目で特化して行なった合理的配慮があれば教えてください。

--

7. ピアサポーターとしての働き方（障害者）、演習（障害者）⑤

- ・担当講師について教えてください。

- ☐ 研修実施地域内のピア属性の講師
- ☐ 研修実施地域内の専門職属性の講師
- ☐ 研修実施地域外のピア属性の講師
- ☐ 研修実施地域外の専門職属性の講師

（現時点で「研修実施地域外の講師」の場合）

- ・今後、現地講師を活用または養成予定はありますか？

- ☐ はい
- ☐ いいえ

- ・この科目で使用した資料を教えてください。

- ☐ 基礎研修テキスト（令和3年度厚生労働省障害者総合福祉推進事業成果物）
- ☐ 障害者ピアサポート研修普及協会のスライド
- ☐ 障害者ピアサポート研修普及協会のスライドを一部変更・修正したもの
- ☐ 講師が独自に作成・準備したスライド
- ☐ その他（ ）

- ・他の専門研修科目の中で、この科目の内容と重複しているものはありましたか？

- ☐ なし
- ☐ あり（具体的に： ）

- ・今後、この科目について修正が必要な内容がありましたか？

- ☐ なし
- ☐ あり（具体的に： ）

- ・演習のテーマについて講義の中で触れられていましたか？

- ☐ 十分に触れられていた
- ☐ 部分的に触れられていなかった（具体的に： ）
- ☐ ほぼ/まったく触れられていなかった（具体的に： ）

- ・この科目で特化して行なった合理的配慮があれば教えてください。

--

8. ピアサポーターを活かす雇用（事業所）、演習（事業所）⑤

- ・担当講師について教えてください。

- ☐ 研修実施地域内のピア属性の講師
- ☐ 研修実施地域内の専門職属性の講師
- ☐ 研修実施地域外のピア属性の講師
- ☐ 研修実施地域外の専門職属性の講師

（現時点で「研修実施地域外の講師」の場合）

- ・今後、現地講師を活用または養成予定はありますか？

- ☐ はい
- ☐ いいえ

- ・この科目で使用した資料を教えてください。

- ☐ 基礎研修テキスト（令和3年度厚生労働省障害者総合福祉推進事業成果物）
- ☐ 障害者ピアサポート研修普及協会のスライド
- ☐ 障害者ピアサポート研修普及協会のスライドを一部変更・修正したもの
- ☐ 講師が独自に作成・準備したスライド
- ☐ その他（ ）

- ・他の専門研修科目の中で、この科目の内容と重複しているものはありましたか？

- ☐ なし
- ☐ あり（具体的に： ）

- ・今後、この科目について修正が必要な内容がありましたか？

- ☐ なし
- ☐ あり（具体的に： ）

- ・演習のテーマについて講義の中で触れられていましたか？

- ☐ 十分に触れられていた
- ☐ 部分的に触れられていなかった（具体的に： ）
- ☐ ほぼ/まったく触れられていなかった（具体的に： ）

- ・この科目で特化して行なった合理的配慮があれば教えてください。

--

9. セルフマネジメントとバウンダリー、演習⑥

- ・担当講師について教えてください。
 - ☐ 研修実施地域内のピア属性の講師
 - ☐ 研修実施地域内の専門職属性の講師
 - ☐ 研修実施地域外のピア属性の講師
 - ☐ 研修実施地域外の専門職属性の講師

(現時点で「研修実施地域外の講師」の場合)

- ・今後、現地講師を活用または養成予定はありますか？
 - ☐ はい
 - ☐ いいえ
- ・この科目で使用した資料を教えてください。
 - ☐ 基礎研修テキスト（令和3年度厚生労働省障害者総合福祉推進事業成果物）
 - ☐ 障害者ピアサポート研修普及協会のスライド
 - ☐ 障害者ピアサポート研修普及協会のスライドを一部変更・修正したもの
 - ☐ 講師が独自に作成・準備したスライド
 - ☐ その他（ ）
- ・他の専門研修科目の中で、この科目の内容と重複しているものはありましたか？
 - ☐ なし
 - ☐ あり（具体的に： ）
- ・今後、この科目について修正が必要な内容がありましたか？
 - ☐ なし
 - ☐ あり（具体的に： ）
- ・演習のテーマについて講義の中で触れられていましたか？
 - ☐ 十分に触れられていた
 - ☐ 部分的に触れられていなかった（具体的に： ）
 - ☐ ほぼ/まったく触れられていなかった（具体的に： ）
- ・この科目で特化して行なった合理的配慮があれば教えてください。

10. チームアプローチ、演習⑦

- ・担当講師について教えてください。
 - ☐ 研修実施地域内のピア属性の講師
 - ☐ 研修実施地域内の専門職属性の講師
 - ☐ 研修実施地域外のピア属性の講師
 - ☐ 研修実施地域外の専門職属性の講師

(現時点で「研修実施地域外の講師」の場合)

- ・今後、現地講師を活用または養成予定はありますか？
 - ☐ はい
 - ☐ いいえ
- ・この科目で使用した資料を教えてください。
 - ☐ 基礎研修テキスト（令和3年度厚生労働省障害者総合福祉推進事業成果物）
 - ☐ 障害者ピアサポート研修普及協会のスライド
 - ☐ 障害者ピアサポート研修普及協会のスライドを一部変更・修正したもの
 - ☐ 講師が独自に作成・準備したスライド
 - ☐ その他（ ）
- ・他の専門研修科目の中で、この科目の内容と重複しているものはありましたか？
 - ☐ なし
 - ☐ あり（具体的に： ）
- ・今後、この科目について修正が必要な内容がありましたか？
 - ☐ なし
 - ☐ あり（具体的に： ）
- ・演習のテーマについて講義の中で触れられていましたか？
 - ☐ 十分に触れられていた
 - ☐ 部分的に触れられていなかった（具体的に： ）
 - ☐ ほぼ/まったく触れられていなかった（具体的に： ）
- ・この科目で特化して行なった合理的配慮があれば教えてください。

--

11. フォローアップ研修のカリキュラムに関するご意見を教えてください。

32) フォローアップ研修は開催していますか？

☐実施していない → 問 13 (p.25) へ

☐実施要綱の通りに実施 → 33) へ

☐実施要綱の通りではないが実施 → 33) へ

☐その他 () → 33) へ

33) フォローアップ研修全体の内容について、ご意見や感想があれば、忌憚なくお寄せください。

34) 32) において、「実施要綱の通りではないが実施」した場合、障害者ピアサポート研修の実施要綱が示すフォローアップ研修のカリキュラムの中で実施したものにチェックをしてください。また追加した科目があれば、その他に追記してください。

	科目名	時間数	内容	実施 ☑
	講義			
1	専門研修の振り返り	30分	専門研修の振り返り	☐
2	障害特性	60分	障害領域ごとの障害特性	☐
3	働くことの意義	30分	ピアサポーターとして働き続けることが職場にもたらす効果について理解する	☐
4	演習①	60分	講義「働くことの意義」の振り返り、気づきの共有	☐
5	障害者雇用	40分	障害者雇用の実際と留意点について学ぶ	☐
6	演習②	60分	講義「障害者雇用」の振り返り、気づきの共有	☐
7	ピアサポーターとしての継続的な就労	60分	ピアサポーターとしての能力を発揮し、働き続けるために必要なポイントについて学ぶ	☐
8	ピアサポーターとしての効果的なコミュニケーション技法	60分	ピアサポーターとして、さまざまな人と関わる上で、その場所や相手、目的にふさわしいコミュニケーション技法について事例検討等を通じて体感する	☐
9	演習③	70分	講義「ピアサポーターとしての効果的なコミュニケーション技法」の振り返り、気づきの共有	☐
10	ピアサポーターとして現場で効果的に力を発揮するための準備	30分	今、なぜピアサポートなのかということに立ち返り、ピアサポーターとして、力を発揮する上で、必要な事柄について認識を深める	☐
11	演習④	40分	講義「ピアサポーターとして現場で効果的に力を発揮するための準備」の振り返り、気づきの共有	☐
12	その他 ()	分	()	☐

35) 上記で☑したカリキュラムの講義・演習の時間について教えてください。

	科目名	時間数
1	専門研修の振り返り	分
2	障害特性	分
3	働くことの意義	分
4	演習①	分
5	障害者雇用	分
6	演習②	分
7	ピアサポーターとしての継続的な就労	分
8	ピアサポーターとしての効果的なコミュニケーション技法	分
9	演習③	分
10	ピアサポーターとして現場で効果的に力を発揮するための準備	分
11	演習④	分
12	その他（上記以外で行ったものがあれば、ご記載ください）	分

【フォローアップ障害者ピアサポート研修のカリキュラムの提供の御願い】

私たちの研究班では、障害者ピアサポート研修における基礎研修・専門研修に加えて、フォローアップ研修の見直しについても検討を行っております。つきましては、貴自治体で実施されているフォローアップ障害者ピアサポート研修のカリキュラムをご提供いただけますと幸いです。

国立精神・神経医療研究センターへ提供することは可能ですか？

☐可能 → 本調査回答とあわせてご返送いただけましたら幸いです。

☐不可能

13.障害者ピアサポート研修のフィードバック・振り返りについて

41) 研修参加者からフィードバックをもらう機会を設けましたか？

☐ はい

☐ いいえ

42) 上記 41) で「はい」の場合は、その方法について教えてください。

☐ アンケート（オンラインを含む）

☐ インタビュー

☐ その他（ ）

43) フィードバックの聞き取り内容に含まれている項目を教えてください。（複数回答可）

☐ 障害者ピアサポート研修全体における合理的配慮

☐ 各講義における合理的配慮

☐ 障害者ピアサポート研修全体に関する感想

☐ 各講義に関する感想

☐ 障害者ピアサポート研修全体に関する満足度

☐ 各講義に関する満足度

☐ 障害者ピアサポート研修全体に対する理解度

☐ 各講義に対する理解度

☐ その他（ ）

44) 障害者ピアサポート研修の企画・運営者の振り返りを実施しましたか？

☐ はい（対面・オンライン）

☐ いいえ

45) 上記 44) で「はい」の方にお聞きします。

誰と一緒に振り返りを行いましたか？（複数回答可）

☐ 都道府県自治体職員

☐ 政令指定都市自治体職員

☐ 委託先の事業所

☐ 当事者

☐ その他（ ）

これまでのフィードバックから得られた知見の中で、広く知ってもらいたい内容があれば自由にご記入ください。

--